

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市大野田老人福祉センター	
2 指定管理者	社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会	
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和5年度 25,942人(前年度比 92.9%) 令和4年度 27,933人 令和3年度 18,752人	
	《事業》 市内に住所を有する60歳以上の高齢者に対し、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 28,738千円 (28,738千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (869千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 令和6年2月～3月に利用者アンケートを実施した。また、管理運営委員会、地域委員会、愛好会代表者懇談会等を実施した。	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	老人福祉センターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も設置目的を適切に理解している。 また、利用者の健康づくりや、公平・公正な利用、高齢者の特性を理解したうえでの心身への配慮に努めるなど、利用者本位の施設運営を行っている。	33/33
II 施設の運営管理体制	必要数の職員が配置されており、職員間では円滑な連携が図られ、適切に運営されている。経理書類も適正に作成されている。 また、個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定め職員への周知等の意識啓発を行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。 事故や災害の発生に備え、対応マニュアルの策定、連絡体制の構築、併設の児童館やコミュニティ・センターとの合同防災訓練等の取り組みを行っている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。 また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な対応と分かりやすい説明を心がけている。また、毎月のセンターだより発行など、利用者への情報提供や施設のPRも積極的に行っている。 さらに、利用者の意見や苦情に対し、その対応手順や担当者を明確にするとともに、市が実施する利用者アンケート、管理運営委員会における意見交換等により利用者のニーズを把握するなど、利用者の意見を反映した施設運営に意欲的に取り組んでいる。	28/28
V 施設固有の基準	高齢者が自ら学んだことを発表する機会の設定を積極的に行なっており、利用者の主体的な企画実施に対する支援も行っている。 また、利用者の代表者や地域で構成する委員会を開催し、利用者が施設運営に関わる仕組みづくりを推進しており、利用者意見を取り入れた企画の立案を行っている。	9/9

三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会）による自己評価》
<p>当該年度の延利用者数が前年度から7.1%の減となった。この原因としては、ゲートボール愛好会団体の活動停止や俳句講座の年次の終了の他、前年度まで定期的に行っていたカラオケ関連の行事を、当館のような公的施設ならではの教養講座等へ順次移行しようとした試みが中途半端に終わってしまい、結果として延利用者数の減となってしまった。</p> <p>市高齢企画課が実施したアンケート等の結果又は利用者との意見交換から、高齢者がカラオケ等で声を出すことについての要望が強いということを改めて認識させられた。このため、新年度はカラオケ等を活かして高齢者が声を出して歌うことのできる事業を進め、利用者数の回復に努める。</p> <p>老人福祉センターは、自律的に日常生活を送ることができる方が利用される施設ではあるが、加齢に伴い困難さが増してきている利用者もみかける。私達は看護師を中心にしてそういった方々の利用を注意深く見守り、必要があれば地域包括支援センターへつなげるなどの対応を行っているところである。今後とも認知症等について職員の識見を高めて、よりきめ細やかな対応を心掛けていく。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和5年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>高齢者の不安等に対応するため、看護師が利用者に対し積極的な声がけを行っている。健康相談をはじめ各種相談件数は多く、看護師をより身近に感じて頂ける、気軽に相談できる場所として活用されている。</p> <p>延利用者数が前年度から減少したものの、講座等各種行事においてはコンサートなど新たなものを企画している点など、新たな利用者につながるような事業を実施していることは評価できる。</p> <p>また、加齢に伴い困難さが増してきている利用者を注意深く見守り、必要があれば地域包括支援センターへつなげるなどの対応を行っている点、認知症等について職員の識見を高めて、よりきめ細やかな対応を心掛けていこうとする姿勢、アンケートや日常的な意見交換の中から得た利用者の意見に柔軟に対応して改善しようとしている。</p> <p>令和5年度においては、仙台市主催のeスポーツ教室の運営への協力も行っている。</p> <p>以上のことから、総合的に高く評価できる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):健康福祉局保険高齢部高齢企画課